



令和7年度 東京都立石神井特別支援学校 学校経営計画(概要版)

校長 中島 由美子

教育目標

「一人一人が可能性を十分に広げ、地域に根ざした生活の中で自立的な社会参加を目指す」

- ・健やかな心と身体を培う
- ・意欲的に活動する
- ・自ら考え、表現し、行動する
- ・豊かな人間関係を築く

学習指導要領

東京都教育ビジョン
(第5次)

東京都特別支援教育
推進計画(第二期)
第三次実施計画

目指す学校

- ・児童・生徒の自ら学ぶ意欲を引き出し、主体的に学ぶ力や自立と社会参加するために必要な力を身に付ける教育を行う学校
- ・安心・安全な教育環境を整え、全教職員が組織的に教育活動を展開する学校

学びを深める

Independent Learning

児童・生徒の自立と社会参画する力の育成

- (1) 学習指導
 - ・アセスメント及び個別指導計画に基づく特性に応じた指導の充実
 - ・教材開発、タブレット端末やデジタル教材の効果的な活用、長期休業中等のタブレット活用
 - ・芸術活動、言語活動・読書活動の充実
- (2) 生活指導
 - ・事故等の未然防止、緊急時の適切な対応への訓練(定期的な安全点検、避難訓練、防災訓練)
 - ・安全で安心な登下校指導、スクールバス運行
 - ・段階に応じた一人通学訓練の実施
- (3) 進路指導
 - ・生活年齢に応じた人との関わり方の指導の充実
 - ・系統的な就業体験学習の実施(小5～中3年)
 - ・上級学校との連携、学校生活支援シートの活用
 - ・保護者の進路指導についての理解促進
- (4) 特別活動
 - ・学習発表会、宿泊・校外学習、体験活動の充実
 - ・オリンピック・パラリンピック教育のレガシーの継承
 - ・日本の伝統文化理解の推進
- (5) 健康づくり
 - ・医療的ケア、食物アレルギー対応の安全実施
 - ・校医・SCを活用した心身の健康づくり
 - ・食育の推進、健康維持増進・体力向上の取組

つながりを築く Collaboration

地域の学校としての使命・貢献

- (1) センターの機能の発揮
 - ・幼稚園・保育園・小・中学校、高等学校等への特別支援教育推進のための支援・助言(巡回訪問30回以上)
 - ・近隣小中高等学校との交流教育(4回)
 - ・副籍交流の充実(40件)
 - ・区市、関係機関、放課後活動事業所との連携、支援会議開催
- (2) SDGs、社会貢献活動の推進、地域企業との連携



目指す子供像

自分や相手のよさに気づき認め合う子供
意欲的にチャレンジする子供

目標を達成する喜びを大人も共に実感する教育の実現

未来を創る

Inclusive Society

時代に応じた新しい教育のスタイルへの変革

今後の学級増や改築を見据えた教育・施設づくり

- ・教育課程/施設整備プロジェクトチームの設置・運営
- ・週時程と各教科、社会とつながる職業・作業学習の見直し
- ・SDGsの推進、社会に開かれた学校としての情報発信
- ・ウェルビーイングの向上に向けた取組

組織力を高める Management

チーム学校が機能する学校経営、組織の構築

- (1) 的確な情報共有による教職員の協働
- (2) 専門性の向上
 - ・主体性を育む国語・算数/数学の授業研究
 - ・全教員1回以上の研究授業の実施
 - ・SC、外部専門員(自立活動・心理・発達・デジタル等)を活用した指導力の向上
 - ・OJTチームによる研究授業、協議会の充実
 - ・個に応じた教材・教具に関する研修会の実施
 - ・デジタル技術を活用した教育の推進・研修実施
 - ・学び続ける教師、自己研鑽の推進
- (3) ライフ・ワーク・バランスの推進
 - ・多様な働き方と主体的な職務遂行
 - ・全校定時退勤日(月1回)、MY定時退勤日の設定、勤務時間外の在校時間縮減
 - ・業務のスリム化、計画的な業務遂行の徹底
 - ・ノー会議デーの設定(月2回)、計画的な休暇取得
- (4) 校務のDX化、SNS等による情報発信・共有化
- (5) コンプライアンスの推進、服務事故等の未然防止
- (6) 産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善、教職員の健康管理・メンタルヘルス対策の推進
- (7) 施設・予算
 - ・適正な予算編成と計画的な予算執行の管理
 - ・学校施設・設備の計画的な整備・改修の実施

	児童・生徒数	学級数
小学部	210	41
中学部	72	16
計	282	57

校長	1	主幹教諭	3	教諭	67
副校長	1	主任教諭	20	非常勤教員	4
経営企画室	6	主任養護教諭	2	支援員等	4
非常勤看護師	4	その他に産育休者、時間講師			